

(単元) SDGs の旅

(本時のねらい)

私たちの身のまわりには様々な問題があることを知り, 先人がどのようにその問題と向き合ってきたか, 信憑性のあるサイトから情報収集を行い, 課題に気づき, 問い立てを行う。

(ICT 活用方法)

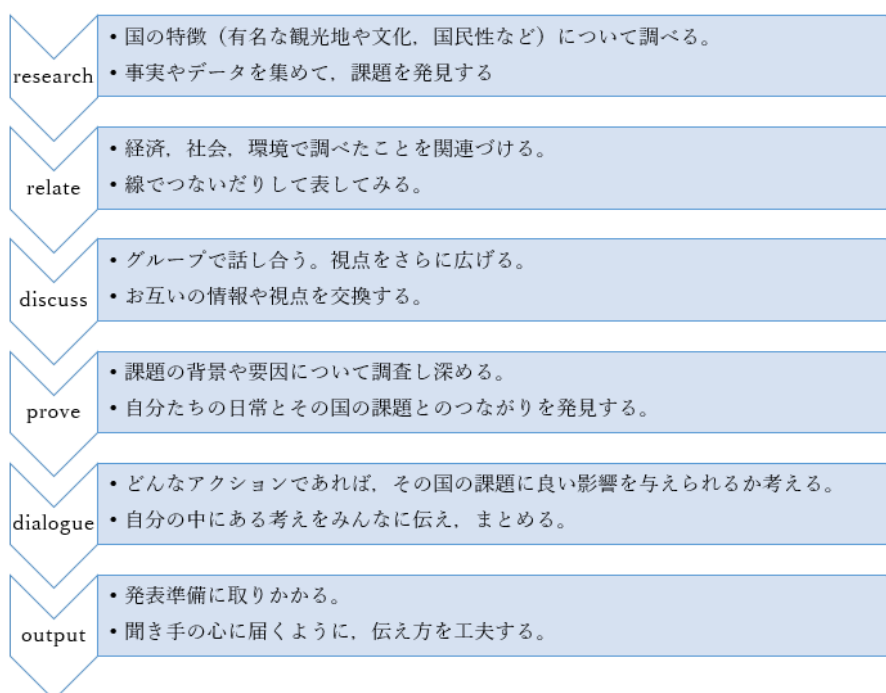
ICT を活用することにより, より早く, より広い範囲の様々な国を知ることで, 魅力的な側面があることに気づく。従来は, 図書による情報収集やインターネットを介しての個人としての情報収集は行っていたが, 情報を共有する, そしてその信憑性についても注意し, 取り上げた情報の優先順位をつけられることをねらいとした。

(本時の展開)

| 時間 | 学習活動 | 指導事項 | I C T 活用方法 | 備考 |
|-------------|--|--|--|----|
| 導入 5 分 | ○本時の内容を確認する。 | ○人権問題学習 HR 活動で, 北海道について, 特にアイヌの文化や民族問題について考えたことを確認する。 | | |
| 展開 35 分 | ○世界を巡る中で, 自身の力でその国の実情(経済・社会・環境・民族・言語など)を調べ, 課題発見・整理する。 | ○グループワークで行い, 全員理解していることを確認する。 ○どんなに輝いて見える国であっても, 課題がまったくない国などないことにも気づいているか注意を促す。 ○SDGs の視点を踏まえているか注意を促す。 | ○情報収集する際に, その信憑性についても検証する。 【注意する点】 更新日時 出典, 引用, 参考文献の表示があるか 事実か, その人の意見か | |
| まとめ 10 分 | ○グループ内で情報を共有する。また次回までに調べてくることを確認する。 ○上記のこと | ○感想だけに終わることなく, 授業中に気がついたことや考察したことをメモし, 探究のサイクルになっているか確認させる。 ○電子黒板を用いて, | ○まとめたものを画像等で保存し, 記録を適宜残していく。情報をアップする際, 簡素化するあまり本質が抜けていないか注意する。 | |

| | | | | |
|--|---|-----------|--|--|
| | をクラス内で共有・確認を行う。その際、電子黒板で情報を共有し、協働的な作業を行う。 | 情報の共有を行う。 | | |
|--|---|-----------|--|--|

(授業の様子)



(生徒の反応と課題，改善を要する点)

情報検索には慣れて一方、複数サイトと比較し、必要な情報を取り出すといったことに課題があった。ICTはあくまでツールであり、集めた情報のつながりや全体像を把握するといったスキルが必要である。

これからの時代を生きていく生徒にとって、ICTを用いて時間的、また空間的距離をなくし、より効果的に理解を深めていく能力を育てていかなければならない。指導する側と生徒との架け橋にICTがあることを理解し、授業展開していきたい。